

## 令和元年度第6回三重県行財政改革推進本部本部員会議概要

- 1 開催日時：令和元年11月21日（木）9:45～10:20
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり（●議題提出部局説明）

### 議題1 令和元年度MIE職員力アワードについて

#### ●佐藤行財政改革推進課長（資料1に基づき説明）

本日、11月21日（木）から募集を開始し、部局選定、審査員による審査を経て、3月24日（火）午後に県庁講堂で発表会を行う。

職員からの応募による改善活動分野（5部門）、推薦によるグッドパフォーマンス分野（3部門）で募集する。

各部局からの積極的な応募、推薦をお願いしたい。

### 議題2 スマート改革に向けた取組の検討状況について

#### ●スマート改革検討チーム 中小企業・サービス産業振興課村田主任 （資料2に基づき説明）

県民サービスの向上をスマート改革検討チームのゴールとしており、まずできることから「実行」に移し、小さな成功体験を積んでいくことが重要と考えている。

別表1の取組について、モデル課を選定したうえで、試験的に実行していきたいと考えている。部局長においては、取組についてぜひ背中を押していただきたい。

#### ☆大橋子ども・福祉部長

県民サービス向上をゴールとしているが、県民サービスそのものを変えるようなゴールを設定してはどうか。テクニカルにならずに頑張ってもらいたい。

#### ●紀平総務部長

最終案に向けて、参考にさせていただく。

#### ☆鈴木知事

部局長においても、今日からできることを実践して、チームの背中を押すようにしてあげてほしい。

### 議題3 ペーパーレス化の推進による業務効率化について

#### ●佐藤行財政改革推進課長（資料3に基づき説明）

ペーパーレス化の具体的取組として、庁内の部長級会議におけるタブレット端末使用を試行するとともに、様々な機会をとらえて検討を進めていく。

スマート改革検討チームで議論された内容や、現場からの意見を踏まえ、業務改善を今後進めていく。方向性について問題が無ければ、本部員会議の決定事項といたしたい。

☆鈴木知事

ペーパーレス化が目的ではなく、業務を見直して県民サービスの向上や働き方改革につなげていくことが目的である。

くれぐれも紙を減らすことが目的にならないように留意してほしい。

●紀平総務部長

議題3について本会議の決定事項とするので、各部局においても積極的に取り組んでいただきたい。

議題4 業務改革に関する講演について

●紀平総務部長

改革の先頭に立つ各部局長の意識・理解の向上につなげていくため、本日は、株式会社エンファクトリー代表の加藤健太（かとう けんた）様をお招きし、「地域貢献」をキーワードに、兼業・副業のメリットと、労務管理や情報漏洩等のリスク管理などについてお話をいただく。

（講演）

☆紀平総務部長

地方公務員法等の関係があるものの、その中で我々も、学びの場の提供として現場インターン制度等を実施しているところではあるが、他自治体に関して参考となる事例はあるか。

●加藤代表

職員の兼業・副業については、地方公務員法等に抵触しない範囲で、例えば公益性の高い事業であるとか、報酬が社会通念上相当と認められるかどうか、といったところに留意して進めている自治体が多い。